

龍馬と学ぼう

日商簿記2級

日商簿記2級フリーテキスト講座

<商業簿記17> 帳簿

全6枚



わかるぜよ

無料動画はお持ちのテキストの該当の章を読んだうえで視聴して下さい



「そこまで質問されて委員会」

日商簿記・会計資格・
税法資格の質問をどなたでもできます。

次回 2/4・2/18(水)20:00~

- ニコニコ会員登録(無料)はこちら!
- 弥生カレッジCMCのコミュニティ

1. 第2問での出題可能性は落ちてきている

第2問では伝統的に「伝票から仕訳日計表」「特殊仕訳帳から試算表」という問題が数多く出題されてきましたが、私は簿記講師をはじめた7,8年前から「意味ない」と言っていました。

伝票はまだしも、特殊仕訳帳を使っている会社を私は見たことがありません。

という訳で、最近の傾向としては特に特殊仕訳帳は出題されなくなっています(131回以来出題されていません)

今回は特殊仕訳帳パターンとしては一番頻度の高い131回のパターンで解説します。

過去問は各自ご用意ください。

最近は減っているが、出る可能性はありそうだ。
最低限の解き方は押さえておこう。



1. 基本的な考え方

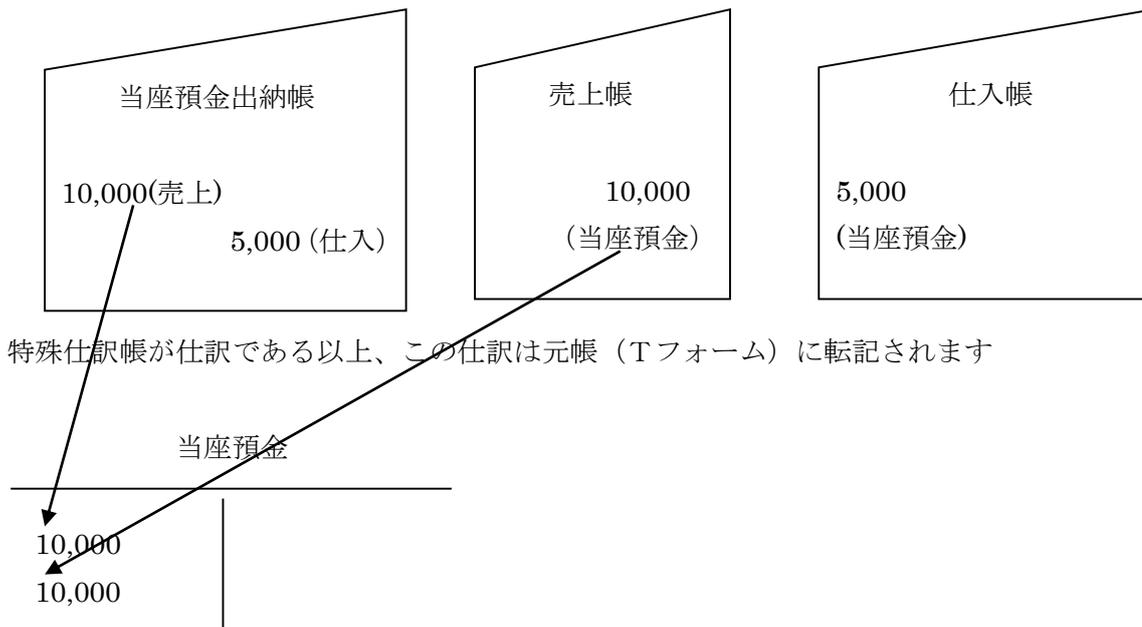
特殊仕訳帳に記入しているのは仕訳である！！

当たり前の事ですが、そこを意識しないで「はまってしまう」方が結構います。

今日、以下の取引があったと仮定します。

当座預金 10,000 / 売上 10,000 仕入 5,000 / 当座預金 5,000

この場合、各仕訳帳の担当者は自分の帳簿に責任をもって記入します



特殊仕訳帳が仕訳である以上、この仕訳は元帳（Tフォーム）に転記されます

ここで元帳を記入する担当者が、当座と売上の仕訳担当者が記入した仕訳を元に当座預金の総勘定元帳に記入すると、2重に転記がなされてしまいます。

いわゆる親勘定は2重転記を誘発する訳ですね。

この意味を理解すれば、書き方に慣れれば、悪くても10点、うまくいけば20点が比較的簡単に取れます。

131回第2問の解き方

時間はかかりますが、一番確実なのは仕訳に戻す方法です

<普通仕訳帳>

未払い利息 (①) / (②) (③)

当座預金 (④) / 受取手形 80,000

手形売却損 1,200

減価償却累計額 336,160 / 建物 500,000

当座預金 (⑤)

固定資産売却損 (⑥)

給料 (⑦) / 従業員立替金 23,000

所得税預り金 18,000

当座預金 (⑧)

<小口現金出納帳>

旅費交通費 12,100 / 小口現金 (⑨) ・ ・ ・ 解答用紙に小口現金の貸方に 26,500 とある

通信費 7,200

消耗品費 (⑩)

雑費 1,400

<当座預金出納帳>

当座預金 (⑪) / 売上 (⑫)

売掛金 287,000

受取手形 282,800

建物 150,000

売買目的有価証券 200,000

有価証券売却益 75,000

仕入 (⑬) / 当座預金 (⑭)

買掛金 94,000

支払手形 233,000

建物 400,000

給料 124,000

小口現金 (⑮)

仕入帳

仕入 491,000 / 当座預金 72,000

買掛金 247,000

支払手形 172,000

支払手形記入帳

仕入 (⑩) / 支払手形 (⑪)

買掛金 188,000

売上帳

当座預金 143,000 / 売上 (⑫)

売掛金 438,000

受取手形 (⑬)

受取手形記入帳

受取手形 (⑭) / 売上 (⑮)

売掛金 189,000

まずは逆算とか常識で埋めていきましょう。

②は再振替だから支払利息になる

解答欄から①③は 2,500

④は逆算で 78,800

「親勘定は2重転記を誘発する」の理論から埋めていきましょう

⑤は 150,000

逆算で⑥は 13,840

⑧は 124,000

⑦は逆算で 165,000

⑨はさきほども触れましたが解答欄から 26,500

⑩は逆算で 5,800

⑫は 143,000

⑪は逆算で 1,137,800

⑬は 72,000

⑭は 30,000 円に戻すために 26,500

⑭は逆算で 949,500

⑯は 172,000

⑰は逆算で 360,000

⑱～㉑は難しいですね。判断基準がありません。

ここで使うのが2重仕訳の金額です。951,800 あります。

受取手形／売上は2重仕訳です。

さあ、どう考えましょう？

他の2重仕訳の金額と 951,800 の差が受取手形／売上の金額ですね

他の2重仕訳の合計は 739,800 ですね（④⑤⑧⑫⑬⑰の計）という事は⑱⑲は 212,000 となります

逆算で⑱は 793,000、⑲は 401,000 です

ここまでくれば、後は3級の試算表と同じ解き方です。

2重部分は片一方を取消線にして計算すれば大丈夫でしょう。

Tは書かなくても大丈夫でしょう。

しっかり満点とりましょう。



パズルのようで楽しいわ



おりょう！検算は
しっかりするが
じやぞ